

# さくらだより

第17号  
2011年5月1日

社会福祉法人京都老人福祉協会 京都市伏見区深草大亀谷東古御香町59番地・60番地 TEL.075-641-6622 FAX.075-641-6633  
http://kyoro.or.jp/



うづら保育園

## CONTENTS

ことば ..... 2  
 「内定者交流会」開催 ..... 2  
 sakura theme~芽生え~  
 深草センター ..... 3  
 事業所だより~うづら保育園~ ..... 3  
 きっちゃんさくら ..... 4  
 京都老人ホームで  
 お子さまランチ  
 ブログ歳時記 ..... 4  
 事業所だより~板橋の町家ほっこり~ ..... 5

わくわくギャラリー ..... 5  
 醍醐の家ほっこり  
 ボランティア紹介 朗読ボランティア ..... 6  
 クラブ紹介  
 なんくるないさ ..... 6  
 職員紹介 ..... 7  
 醍醐の家ほっこり小規模多機能職員  
 介護保険なんでもQ&A ..... 7  
 京都老人ホーム紹介 ..... 8



この作品は、養護の入居者 竹ノ脇さんの作品です。

ハートで  
ぬくもりと安心を  
お届けします  
京都老人福祉協会

# ことば

## あらたな一歩

春日丘センター  
川田施設長

この四月から、当協会の春日丘センターと東高瀬川センターは、新たな歩みを始めました。両事業所とも公設民営施設で、介護保険制度導入以前の平成十年と十一年に京都市より任せられ、平成十八年から京都市の指定管理者制度のもとで運営委託されています。

この指定管理者制度の導入目的は、株式会社等の民間事業者も含めた幅広い団体に施設運営



▼東高瀬川センター

▲春日丘センター

を担ってもらうこと。昨秋に、この制度のもとでの第二期目の募集選定が行われ、晴れて今年四月からの六年間が新たな指定期間となりました。そういった意味で、両センターにとっては、大きな節目を感じる春の訪れです。両施設の正式名称には、京都市高齢者在宅福祉総合施設が冠されています。名称通り、高齢者が住み慣れた地域で生活を続けることを支援することが中心的な役割です。京都老人ホームのように入居型の施設サービスではなく、日帰りと、一時滞在利用型サービスを行っています。両センターが第二期目の選定を無事に受諾することができたのも、ひとえに地域の皆様のご支援の賜物と考えております。これからも在宅福祉を推進するため、「もっと、ずっと、この町で」を合言葉に職員一同邁進して参りますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

## 「内定者交流会」開催

3月19日(土) 京都老人ホームの訓練室において「内定者の交流会」が催されました。参加者は今年の4月1日より職員になった12名のフレッシュマン達です。

朝11時から始まりました。施設の挨拶、お互いの自己紹介、そしてドキドキの配属発表でした。緊張はここまでで、12時過ぎからは皆でワイワイと食事づくりをしました。メニューはうどん(なんと粉からつくりました)、巻き寿司、たこ焼き、クレープです。みんなの可愛いエピソードが印象的でした。花柄エプロンをした男子も似合っていましたよ。巻き寿司は長巻きに挑戦です。見事な長さを写真で見せて下さい(京老ギネスができれば最高だと思います)。味もクレープも商売ができるほどの出来映えでした。作って、食べて、交流して楽しみました。食べたあとは法人事業所紹介でした。自分の配属先に関係なく熱心に先輩の説明を聞いていました。そのあとは労務からの説明があり、よいよい入職の手続きでした。4月1日に辞令式があり、いよいよ京老の一員になりました。皆さんの活躍を期待しています!!



▼きれいな丸いたご焼きにな〜れ

▲長〜い巻き寿司出来ました!!



▼うどんの生地を伸ばします

▲クレープのホイップ作りはお任せよ!!



# MEMBAE

深草センター  
吉良 英弥

### 記憶をつなげて

介護の仕事をしていると認知症の人との関わりがある。認知症の方によくあることだが、何度も同じことを言われることがある。毎日が初めてのように話される。

ある利用者様ともだいたいいつも同じような会話が繰り返れていた。それがある日の会話でふと、学生時代にバスケット部だった頃の話をしてくださいました。それからというもの、バスケットという言葉を出すと、ある試合で大事なシュートを決めた話だけは必ずされるようになった。大好きなバスケットで話が出るのが嬉しく、毎回この同じ話を聞くことが楽しくなっていた。

そのうちにエアパスを出すパスを返してくれたり、ハイタッチをしたりしていた。「今日バスケットしてくるんです」と話すと、「もっと若かったら、私も一緒にやりたいわあ」と言われたときはこの上ない喜びを感じた。

### 信頼関係の芽生え

そんな会話を長い間していたある日、訪問し挨拶すると、バスケットという言葉を出す前に利用者様の方から突然「今日はバスケットするの?」と言ってこられたのだ。その方の記憶に刻まれた喜びに信頼関係の芽生えを強く感じたのだ。



## 事業所だより

### うづら保育園での一時預かり保育

うづら保育園  
濱上真由美

一時保育・ぱんだ組の紹介をさせて頂きます。

平成22年4月よりぱんだ組の新しい保育室ができました。乳児にとっては、はじめての集団保育の場で、ぱんだ組は毎日登園するのではなく、週3回1月1、2回の子達までと様々です。そのため、園生活に慣れにくく悪戦苦闘することもあります。そのような時もあせらず、保育者同士の連携や保護者の方とのコミュニケーションをとり、少しでも早く慣れて楽しんでもらえるよう心がけています。

4、5月は落ち着かないぱんだ組も月をおうごとに保育者との信頼関係がではじめると、子ども達の成長は早く、今では子ども達と共にクリスマス・節分・ひなまつりと行事を楽しんでいます。

子ども達からも「せんせーきょうなにするの?」「おえかきしよう!」「おそとでおだんごつく

ろー!」「せんせーみてー」と会話を楽しみながら、あそぶ毎日です。

おうちでも「きょうせんせいとこいく!」「○○ちゃんきてるかな?」と保育園を楽しみにしてくれていることを、保護者の方の笑顔と共に聞かせて頂き、喜んでいきます。

一時保育のニーズが高まっている中、これからは保育者の笑顔で子ども達も保護者も笑顔になれるような一時保育でありたいと思います。



▼給食おいしいね。

▲シールべったん!





▲パンジー

▼チューリップ

板橋の町家ほっこりは季節を問わず、たくさん植物で溢れています。  
中庭には、クロガネモチという大木や、キンモクセイ、千両に南天などがあります。春から夏にかけては、いろんな種類の鳥たちが実を啄みにやっています。  
利用者が日々のほとんどを過ごすほっこりの中にも、た

くさんの花があります。時期に合った花を見て触り、香りを感ずることで、室内に居ながらも季節を感じて頂けたら…との思いで、花が好きで好きでたまらないスタッフを中心に、手入れをして育てています。もちろん利用者さんも手入れをしてくださいます。枯れた葉っぱをとりたり花瓶の水を換えたり、水切りをしたりと我々スタッフ以上に細かいことに気づいて下さいます。  
これから花真っ盛りの季節になっていきます。  
どんな花を育てようか。今から楽しみで仕方ありません。



さくら

## 事業所だより 花がいっぱい 板橋の町家ほっこり

板橋の町家ほっこり  
上原 正好



## 京都老人ホームで お子さまランチ

きつちん「やんち」  
小島 優子

2月26日に演芸会のため、うずら保育園の園児たちが1時間以上かけ、歩いて京都老人ホームに來られました。

今回、きつちん「さくら」はお食事を提供するために、さくら嬢を結成し、特製のお子様ランチを提供しました。普段私たちが提供している食事とは、量や嗜好なども違うので、各自勉強した上でメニューを持ち寄り、メンバー皆でより良いものを選び、見た目にもこだわったお子様ランチを考えました。

子どもたちの反応を見るまでは、メンバー全員が「喜んでもらえるのかな？」と心配でドキドキしました。しかし、いざ提供となってお子様ランチを持って行くと、みんな目をキラキラさせて喜んでくれました。中には元氣よく「おかわり！」とスーップのコップを差し出してくれる子もいました。さらに、デザ



ートと持ち帰り用のおやつを持って行くと、拍手喝采で「ヤッター！」と叫んで嬉しそうに食べてくれたので、本当に良かったです。  
ご利用者とはまた違う反応で、元氣いっぱい食べてくれていた姿を見ると、とても新鮮で嬉しかったのです。せっかく喜んでもらえたので、また機会があれば是非、提供させて頂きたいと思えます。



## ブログ歳時記

### 4月 さくらの季節

ここ京都老人ホームでは桜が満開です。  
春は出逢いと別れの季節。期待と不安を抱きながら進学や就職、はたまた転職？ したのが遠い昔のことのように、桜はそんな私たちに勇気づけてくれるかのように美しく咲き誇ってくれています。  
それを見ていると日本に生まれてよかったなあと思います。四季折々の美しく素晴らしい景色を眺める事ができますね。  
利用者の皆様方と、お花見にでも行きたい気分になってきますね  
～こんなにきれいな京都の桜を見て頂けてよかったです。



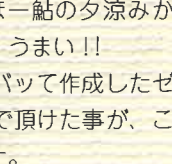
### 5月 鯉のぼり

5月の端午の節句に向けて、利用者様と一緒に鯉のぼりを作りました。手芸屋さんで選んだ布をハサミで切り、一本一本丁寧に縫っていきませう。きれいな布でしょ！色とりどりの布で作った吹き流しが先頭。その下のまごい、ひごいはウロコを一枚一枚丁寧に塗りました。  
せっくなのでちょっと外に出してみました。残念ながら風に吹かれてもあまり靡くことはありませんでしたが…この鯉のぼり、板橋の町家ほっこりの自信作です。



### 6月 鮎の夕涼み

6月・じめじめ梅雨の季節。散歩するとあちこちでカエルの泣き声が聞こえてきます。田んぼの緑の絨毯を敷き詰めた様・きれい!!  
蒸し暑い時期に見た目涼しく思えるゼリーを考えました。いろんな素材で金魚を型抜きしました。  
試行錯誤した結果…出来た!! 涼しげな名前は…鮎の夕涼み!!  
お品書きを作成して! 籐を購入して! 完成です!! いかがでしょうか?  
これ何が入ってる? カワイイやん!! ほー鮎の夕涼みがあ。風流やなあ!! うん!! うまい!!  
春日丘厨房、皆でガンバッて作成したゼリーが利用者の方に喜んで頂けた事が、これからの励みになりました。



## 香山リカ講演

1月23日(水)、龍谷大学・深草キャンパスにて「ふくしネットワーク・深草」の活動として、香山リカ講演会&トークイベントを開催しました。

「あたらしい生き方を見つけてみませんか」というテーマで、生きづらい現代を生き抜くヒントをお話いただき、会場は600ある座席がほぼいっぱいになりました。

寒いなかお越しくださった皆さま、ご協力いただいたスタッフの方々、ありがとうございました。



グループホーム  
富士山貼り絵 (色紙をたくさんちぎって、作りました)



スタンドグラス (プラ板に絵を描いて、後からアルミホイルをあてています)

### 小規模作品



ひな人形



桜 (紙をたくさん丸めて作った満開の桜です)

### デイサービス



ひよっとことおかめ



ウサギの人形 (他にもたくさんの人形を作っておられます)

## わくわく ギャラリー

醍醐の家ほっこりでは、みなさんによって頂いた作品を、フロアや廊下に飾ったり、地域の作品展に出品させて頂いたりしています。  
みなさん作品を作る時は、とても熱心で、楽しそうに作っておられます。



～ボランティア紹介～

# 朗読ボランティア

## 板橋の町家ほっこりにて

大型絵本や紙芝居、歌体操などを披露して下さる朗読ボランティアさんを紹介いたします。板橋の町家ほっこりに月に2回、約1時間の短い間ですが、ほっこの皆さんは毎回楽しみに待っていておられます。時には、近所にある保育園の園児さんを招待し大人気で楽しませていただくこともあります。普段とは違った時間を過ごせること、たくさん笑いや感動を与えてくださる朗読ボランティアさんに感謝の気持ちでいっぱいです。



活動のきっかけを教えてください

小学校での「絵本の読み聞かせ」(7年前から)です。もともと読書が好きで、子育て中に絵本に出会い、現在は小学校の読み聞かせや高齢者施設での朗読会などの活動をしています。子供たちの絵本をはじめ、さまざまなジャンルの作品を読み朗読



朗読会

することが好きな仲間が集まりました。それぞれ仕事を持っていましたのでその時に応じたユニットで聞いていただけの楽しさを感じています。活動を通してみなさんからお教えや笑顔をいただき私たちの励みにさせていただき感謝しています。いつもありがとうございます。

～職員紹介～

# 「笑う門には…」

醍醐の家ほっこり 小規模多機能型居宅介護

黄瀬 瞳

はじめまして、醍醐の家ほっこり小規模多機能の黄瀬です。

小規模では、利用者の方々と一緒に料理をしたり、掃除をしたり、お互いに助け合いながら生活しています。

介護の仕事を始め早4年が経ち、振り返ってみると、利用者の方から学んだ事がたくさんあるように思います。

笑顔が素敵なNさん。Nさんの周りには人が集まり、いつも和やかな雰囲気です。「ありがとうございます」が口癖のWさん。「ありがとう」の言葉に嬉しい気分になります。

人と接する時の心地よい雰囲気は、お互いの良いコミュニケーションや信頼関係を築きます。その中で大切な事が、相手を受け入れる笑顔と人を敬い感謝する気持ちである事を、お二方より気付かされました。

また、利用者の方々の笑顔から、多くの元気をもらっています。「笑顔」には免疫力を高めた



り、周りに笑顔を広げたりする効果があるそうです。

「笑う門には福来る」

笑顔でいる事と感謝する事を忘れずに、これからの介護職を生を歩んでいきたいと思えます。



## ●クラブ紹介●

### こんにちは！「三線サークル なんくるないさあ」です。

私達は沖縄が好き！音楽が好き！というメンバーの集まりです。結成から4年、現在メンバーは12人、練習は月1回、京都老人ホームにて行っています。

今年度は、法人内の各事業所さんから、敬老のイベントや夏祭り、そして開設一周年記念イベントというおめでたい席に呼んでもらって、利用者さんも「なんくるさんや三線や」と、とっても楽しく演奏できました。

今年入った新入部員のメンバーの言葉：

「完璧な演奏ができる、ということが全てではなく、利用者さんに喜んでいただけることが大事なのだと気づいた、泣きながら演奏を聴いて下さる方、一緒に歌って下さる方、音楽に合わせて頭や肩を揺らして下さる方、利用者さんそれぞれが、様々な形で、音楽を通して一つになれたように思えた…」

これからも、ずっと大好きな音楽、演奏をしていきたい。

利用者の方と、職員さんと、地域の方と音楽を通して一つになれるような、時間をつくりだしていきたい！と思っています。



三線(さんしん)とは沖縄県および琉球文化(沖縄音楽)を代表する歴史ある弦楽器の一つです。三線線より小ぶりな、胴にはニシキヘビの皮が張られています



## 介護保険なんでもQ&A

**Q：介護保険のサービスを使いたいのですが、どうしたらいいですか？**

**A：介護保険の対象者は**

65歳以上で寝たきりや認知症、身体機能の低下などで介護が必要な方、または、40歳から64歳までの人で、高齢化によって起こる病気(初老期認知症、脳血管疾患等の老化に起因する疾患を持つ人)が原因で介護や日常生活上の支援が必要と認定された人です。

**A：申請方法は**

まずは申請をして「要介護認定」を受ける必要があります。お住まいの市町村の窓口で本人や家族から申請していただきます。また近くの、居宅介護支援事業者や地域包括支援センターなどに申請手続きを依頼することもできます。

当法人でも相談・受付窓口をもうけておりますので、お困りの方はお気軽にお問い合わせ下さい。

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震で亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

当法人でも義援金をはじめ、春日丘センターやうづら保育園にて被災者の方々のご利用を積極的に受け入れております。復興への道を既に力強く歩まれている現地の皆様から敬意を払い、これからもできうる限りの協力をしてまいります。

社会福祉法人 京都老人福祉協会

# 京都老人ホーム紹介

今回は京都老人ホームを紹介します。

## 施設事業部

京都老人ホームは、特別養護老人ホーム（併設ショートステイ）、養護老人ホーム、診療所があります。深草大亀谷（藤城学区）で養老院から事業が始まり、平成23年で54年を迎えます。その後、徐々に事業を拡大し、現在の形になりました。「目の前にいる利用者の『今そこにある思い』に365日24時間応える事ができるサービスを提供できる人・組織（風土）づくりを目指します」という目標を掲げ、特に、認知症ケア、看取りのケアに力を入れております。職員一丸となり、入居者の生活を支援させて頂くために、日々、進化（深化）しております。



「きっちん」は2つの厨房（本館と西館）と1つの喫茶「和喫茶さくら」があります。本館は養護・デイ・各事業所・職員を、西館は特養・配食を担当します。美味しそうに食べる利用者に会えるのが何よりの楽しみです。

## 在宅事業部

あんしんサポート伏見は、在宅の高齢者様の急な困り事に24時間対応しているヘルパー事業部です。「転んで、立てなくなったので助けに来てほしい」や「なんだか心配で寝られない」

などの困り事に、随時ヘルパーを派遣したり、お話をお聞きしたりして対応をさせて頂いています。又、状況に応じ、関係機関や医療機関へも連携いたします。要介護1以上であればご利用できますし、独居の方だけでなく、高齢世帯、ご家族同居でもご利用可能です。昼夜問わず気軽に通報できる事でご安心頂いています。

京老訪問入浴は、看護師を含む3名のスタッフで利用者様の自宅に訪問し入浴サービスを提供しています。自宅風呂やデイなどでの入浴が困難な利用者様、ご家族様が大変喜んで頂いています。安全で快適な入浴がモットーです！  
京老デイサービスでは月々土曜日まで、平均30名ほどの利用者の方にお越し頂き、入浴や昼食をしていただく他、手や足、頭を使ったリクリエーションなどを各々にしていただけるように取り組んでいます。

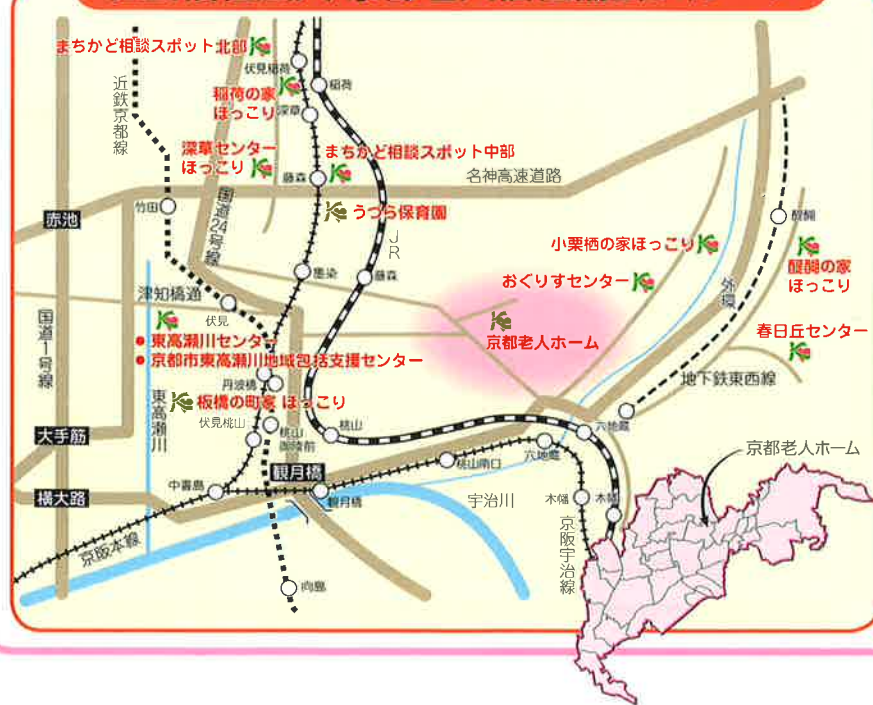
また日曜日は、予防デイ「サロンさくら坂」として10名ほどの方にお越し頂き、小物や料理作りなどをし、利用者さんのやりがいにつながるような活動ができればよいなあと考えています。自然に囲まれた場所であり、皆さんからは、お山のデイサービスと親しまれています。



配食サービス 食事作りの困難な一人暮らしの介護認定を受けた高齢者に、お弁当を届けます。家を訪問しますので安否確認の役割も果たします。

居宅介護支援センター ケアマネジャー（介護支援専門員）がケアプラン作成のほか、利用者が安心して介護サービスを利用できるよう支援します。

## 社会福祉法人 京都老人福祉協会グループ



- 本部事務局
- 養護老人ホーム／定員80名  
特定施設入居者生活介護施設の指定を受けています
- 特別養護老人ホーム／定員161名
- 診療所
- きっちんさくら／  
1日150食（配食含む）
- 配食サービス／  
昼食170食、夕食160食
- 短期入所（特養に併設）／定員14名
- デイサービス／定員40名
- 予防デイ（サロンさくら坂）／  
定員10名
- 訪問入浴
- 訪問看護
- あんしんサポート伏見
- 居宅介護支援センター